

# 民間団体の取り組み

## 民間団体の経済活動

### ■JR東海

#### ① EX旅のコンテンツポータル

- セット内容
- ① どうする家康 岡崎 大河ドラマ館入場券
  - ② 岡崎城入場券
  - ③ JR東海オリジナル「葵豆皿」
  - ④ 家康御城印

#### 電子クーポン受付場所

岡崎公園内観光案内所

#### ② ずらし旅 選べる体験

- セット内容
- ① どうする家康 岡崎 大河ドラマ館入場券
  - ② 岡崎城入場券
  - ③ JR東海オリジナル「葵豆皿」
  - ④ 家康御城印
  - ⑤ 城南亭利用券（お抹茶と季節の生菓子）

#### 電子クーポン受付場所

岡崎公園内観光案内所

### ■愛知環状鉄道

#### ① 大河ドラマ館セット岡崎市内フリー往復きっぷ

発売駅（瀬戸市、瀬戸口、八草、新豊田、三河豊田の5駅）からの往復乗車券に、岡崎市内の6駅（岡崎～北野柵塚間）を乗り降り自由な区間（フリーエリア）として追加したきっぷを販売。「どうする家康 岡崎 大河ドラマ館」の入場券引換券がついているほか、きっぷを提示することで、当日に限り、岡崎城の入館料割引が受けられた。

設定期間 令和5年1月21日（大河ドラマ館開館）～令和6年1月8日（同館閉館）

#### ② 大河ドラマ「どうする家康」ラッピングトレインの運行

岡崎市および豊田市と連携し、大河ドラマ「どうする家康」の東海先行ビジュアルのデザインを車体にラッピングした列車が運行された。

運行期間 令和5年1月28日（土）～



## ■名古屋鉄道

### (1)各きっぷの詳細

**発売期間** 令和5年1月14日(土)～令和6年1月8日(月・祝)

**設定期間** 令和5年1月21日(土)～令和6年1月8日(月・祝)

**発売箇所** 名鉄出札係員配置駅(弥富、赤池駅を除く)、名鉄名古屋駅サービスセンター、名鉄観光サービス発売箇所(東岡崎駅旅行センター、刈谷支店、名古屋伏見支店、一宮支店、名駅地下支店、名鉄岐阜駅旅行センター)、近鉄主要駅特急券発売窓口(近鉄電車往復乗車券とセットで販売)

#### ①「どうする岡崎 家康公きっぷ」

- ・任意の発駅から東岡崎駅または岡崎公園前駅までの名鉄電車往復割引乗車券
- ・特別車両券(ミューチケット)割引券1枚
- ・「どうする家康 岡崎 大河ドラマ館」の入場券引換券
- ・岡崎城入場券

#### ②「どうする岡崎 家康公周遊きっぷ」

- ・任意の発駅から東岡崎駅または岡崎公園前駅までの名鉄電車往復割引乗車券
- ・特別車両券(ミューチケット)割引券1枚
- ・「どうする家康 岡崎 大河ドラマ館」の入場券引換券
- ・岡崎城入場券
- ・周遊バスきっぷ(名鉄東岡崎駅から大樹寺間の名鉄バス1DAYフリーきっぷ)
- ・大樹寺宝物殿・大方丈拝観割引券

### (2)プロモーション企画

#### ① 東岡崎駅 中央改札付近及びホーム駅名標の装飾

東岡崎駅中央改札口の床面、階段(ステップ・壁面・柱)及びホーム掲出の駅名看板6面、短冊式駅名看板の23箇所にて葵の紋をデザインした装飾が施された。

**期間** 令和5年1月20日(金)～令和6年1月8日(月・祝)

#### ② ポスター・リーフレットの作成

「どうする岡崎 家康公きっぷ」のメインポスターと、岡崎市内の寺社周遊を促進するポスターの2種類が製作された。また、きっぷの詳細や市内の家康公ゆかりの寺社等を紹介したリーフレットも併せて製作。ポスターは名鉄主要駅で掲出するほか、リーフレットは名鉄係員配置駅および岡崎市役所「どうする家康」活用推進課、観光推進課、観光案内所等に配架された。



## ■市内店舗

市内の事業所や店舗で様々な装飾をしていただいたり、PRや販売促進が図られたりした。また商品開発や新しいメニューなどの開発も進められた。



大正庵釜春  
家康公乾麺(うどん)



渡辺米穀店  
天下泰平米～徳川家康公セット～



ガロチャ 戦国武将パッチワーク財布

イオンモール岡崎店での装飾



ながたぶんぐ  
きりは紙+天下泰平ブロックメモ



CIC  
レイエスダブルウォールグラス





まるや八丁味噌  
牛すじどて煮



カクキュー  
三河産大豆八丁味噌家康バージョン



松井本和蝋燭工房  
岡崎クリスタル手描き絵ろうそく「徳川家康」



麩屋万  
まごころどうする家康セット～



コジマトペ  
「天下人 出世珈琲」ハツともっと岡崎ブレンド



中田屋 家康かりんとう



Macohaha+Tomiti+Design+Cakes  
まごころバターサンド  
※おかふる限定



備前屋  
手風琴のしらべ4個入 鎧櫃

岡崎商工会議所ロビーの装飾



ドミー岩津店での特設コーナー



## 寄附

### 三つ葉葵紋の記念撮影パネル

令和4年2月17日に創立55周年を迎えられる葵コンサルタント株式会社様からいただいた寄附金を活用し制作した三つ葉葵紋の記念撮影パネルを大河ドラマ館開館の前日である令和5年1月20日から岡崎公園内に設置。大河ドラマ館前や岡崎公園大手門付近に設置し、来訪客のおもてなしツールとして人気を博す。大河ドラマ館閉館後もおもてなしツールとして活用。



### 三河武士のやかた家康館 ジオラマシアターの展示改装

令和4年5月19日に株式会社善都様から「企業版ふるさと納税」による寄附金をいただき、大河ドラマ館開館に合わせジオラマシアターの展示を改装。



### 徳川家康「疫病退散マスク」

令和4年6月10日に岡崎市のPRのために成道山松安院大樹寺様からいただいた徳川家康「疫病退散マスク」をPRイベントやプロモーション活動で活用。



## 企業の地域貢献

### 岡崎市の歴史魅力発信デザイントラック

アフター大河に岡崎市の歴史魅力を発信できるよう岡崎通運株式会社様が自社トラックにデザインを施していただき令和6年2月2日に完成お披露目が行われた。



## 民間団体の地域振興活動

### えびすくい踊り

「え〜び〜すくいえびすくい♪ ……ふな、あゆ、ふな、あゆ……」

大河ドラマ「どうする家康」で三河武士団が集まり、ほっとしたときや祝いのシーンで徳川四天王の筆頭酒井忠次が踊り始め、皆で踊るえびすくい踊り。この印象的な踊りはドラマで何度も登場し、三河武士の楽しみでもありました。最初は戸惑っていた家康公もいつの間にか楽しかった時代の思い出となりました。

このえびすくい踊りを岡崎市内の市民団体の皆様が音頭にアレンジし2023年、市内各所で踊り、ドラマを盛り上げていただきました。

ドラマの放送は終わりましたが、えびすくい音頭は、新しい岡崎の名物として、これからも踊られていくことでしょう。これも大河ドラマ「どうする家康」のレジェンドのひとつです。



## 市内のボランティア団体等の活動

大河ドラマ「どうする家康」の放映や岡崎大河ドラマ館の設置により、全国から数多くの観光客の皆様が岡崎市に訪れていただけることが見込まれ、それらの方々に対し各分野でおもてなしをするためボランティア団体に活躍いただいた。

### ■岡崎観光ガイドの会

岡崎公園内を中心に、史跡などの案内を希望する観光客の方の対応にご尽力いただいた。



### ■岡崎きらり隊

岡崎公園内に訪れた観光客の方への道案内やドラマ館関連のセミナーのお手伝いなどにご尽力いただいた。



### ■おかざき手話ガイドの会「デフ葵」

岡崎公園内に訪れた観光客の方への道案内やドラマ館関連のイベントのお手伝いなどにご尽力いただいた。



## ■岡崎歴史かたり人

岡崎市を訪れる観光客の方に、市内の歴史的寺社仏閣の案内や市や観光協会が主催するツアーの案内役としてご尽力いただいた。



## ■一般社団法人家康公と四天王の会

機運の盛り上げにオリジナルのピンバッジを作成され、また家康行列に加わり、横断幕やパネル、のぼり旗などで岡崎大河ドラマ館のPRにご尽力いただいた。



## ■岡崎市総代会連絡協議会のサポート

市内全域の町内会の掲示板上に岡崎大河ドラマ館のポスターを掲出していただいたり、ドラマ館の市民割の告知を回覧いただいたりし、PRや機運の醸成にご尽力いただいた。

